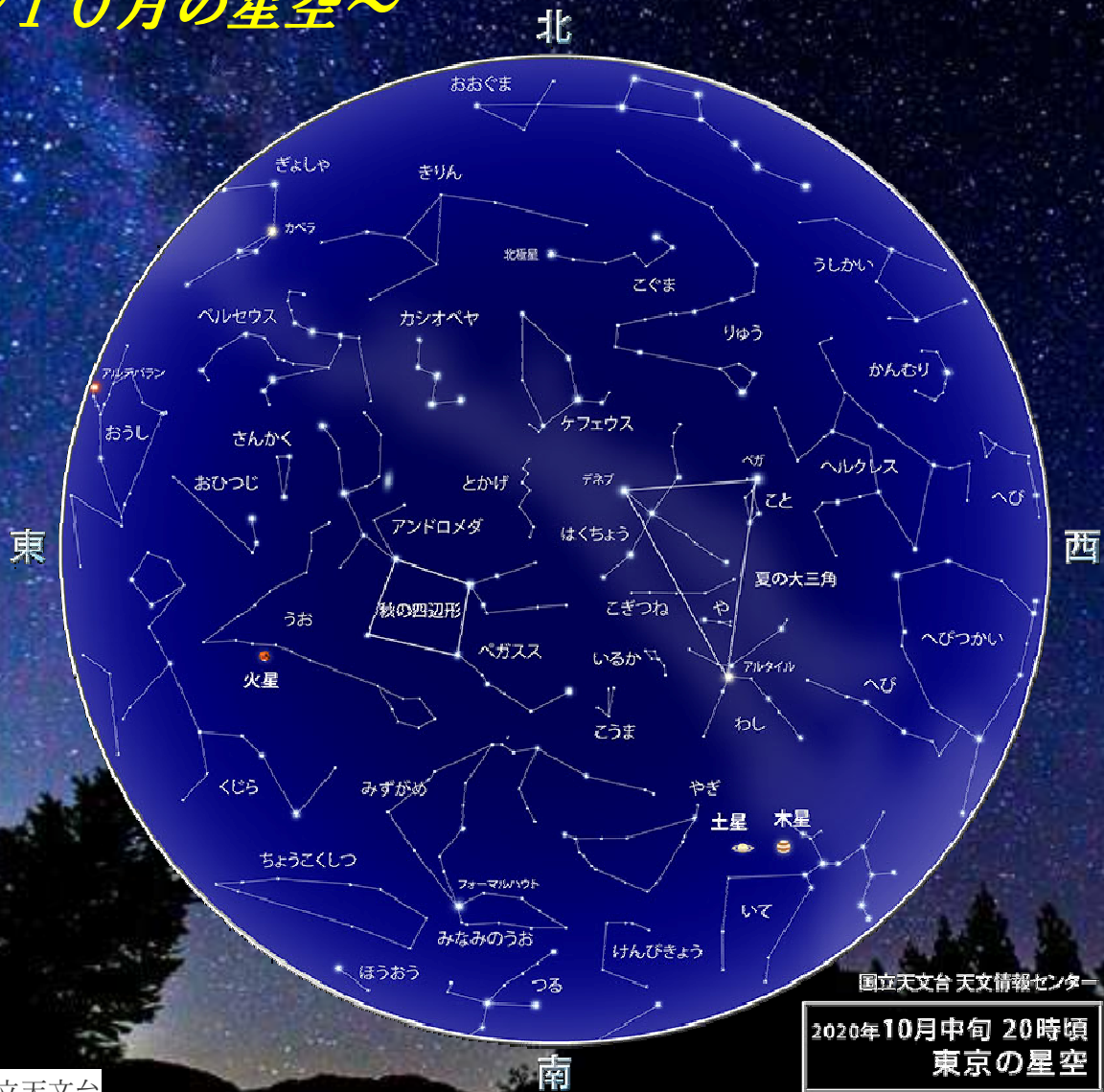


# ～10月の星空～



© 国立天文台

国立天文台 天文情報センター  
2020年10月中旬 20時頃  
東京の星空

## ～注目の星たち～

- ・※1日……中秋の名月（満月は2日）
- ・6日……火星大接近（1等星より明るく見える）
- ・21日……オリオン座流星群極大
- ・31日……満月（今年一番離れている）

今月は満月が  
2回あるよ



## ☆今月のおはなし☆

皆さんこんばんは！暑かった夏も終わり秋の涼しさを感じられるようになってきましたね(\*^▽^\*)

春・夏に比べるとそこまで明るい星がない秋・冬ですが、10月は「秋の四辺形」が見えてきたり、肉眼では見えにくいですが「アンドロメダ座大銀河」が出ています。さらに今年の10月は、「火星」が大接近するのでとても明るく見えます。

私たちの住んでいる銀河系「天の川銀河」の隣にある「アンドロメダ座大銀河」は大きさは、約25万光年（天の川銀河は約10万光年）にもなり、天の川銀河から約250万光年離れているといわれています。そう聞くと天の川銀河には私たちがのような生き物がいるので、アンドロメダ座大銀河にも宇宙人たる存在がいてもおかしくないかもしれません。

そして31日には満月が見られるのですが、月は地球の周りをまわっていますが楕円形（たまごみみたいな形）に回っているので、地球から近いとき・遠いときがあります。今回の満月は地球から今年最も遠い箇所になります。

八ヶ岳では、星以外の光（街灯）がなくとてもよく見えるので自然の家をぜひご利用ください(\*´▽`\*) （よよよよ）